

キャンプ砂防2019in 魚沼

2019

8/26 ▶ 8/30

主な内容

【テーマ】 マジ
地域に根ざした砂防事業を職員と一緒に本気実務体験

【実施内容(予定)】

- 魚沼産コシヒカリを育む自然豊かな中山間地域での砂防事業について
- ▶ 講話
流域首長からの話題提供、中越地震からの復興への歩み、国家公務員の責務
 - ▶ 実務体験
業務(設計打合せへの参加、生態系調査)
工事(現場進捗の確認、安全パトロールへの参加)
 - ▶ 地域交流
意見交換会への同席
- などを予定

「H23.7新潟・福島豪雨」被災状況



環境に配慮した砂防事業(登川流路工)



中越地震からの復興(旧山古志村)

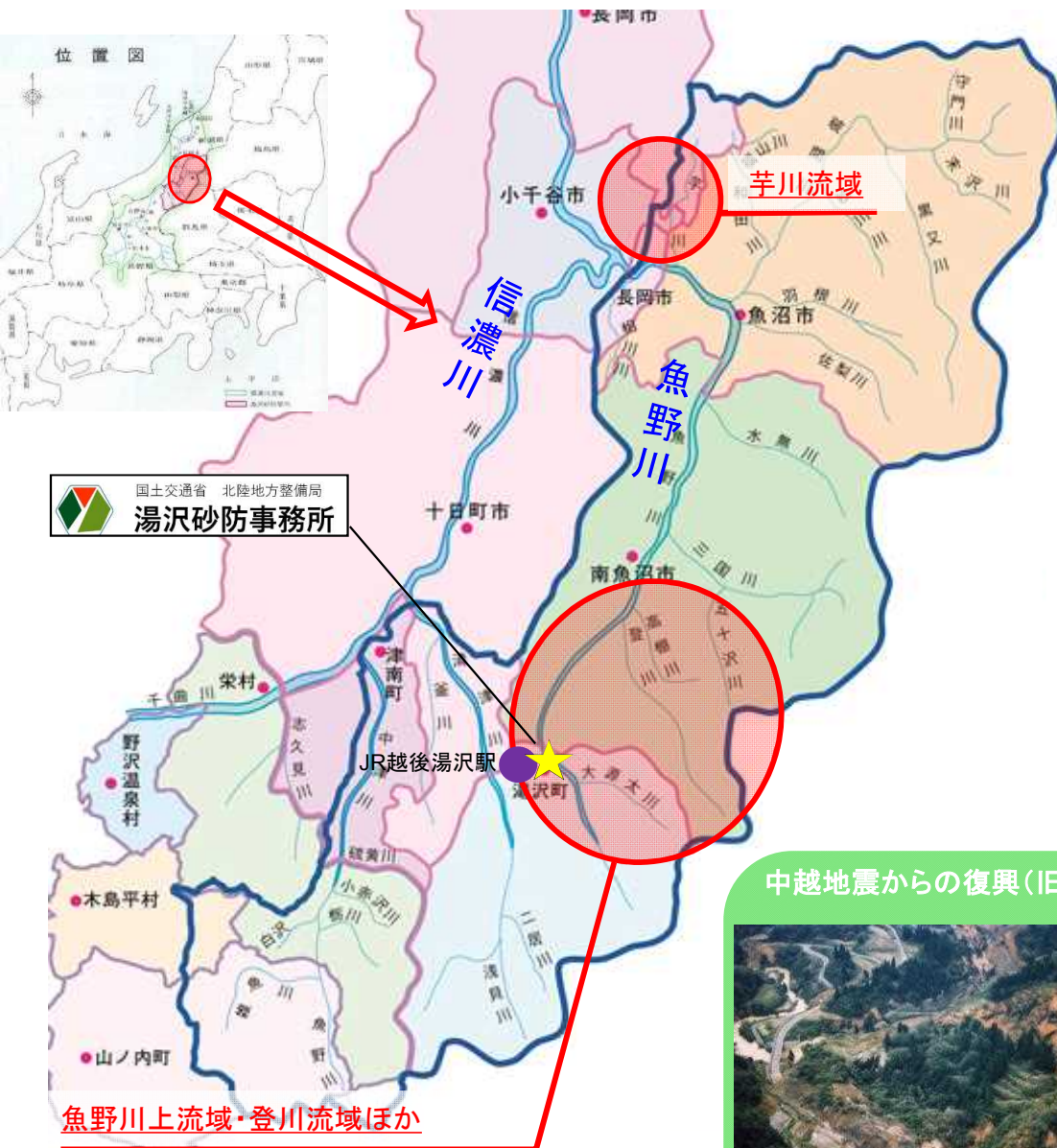


平成16年10月 撮影



平成24年8月 撮影

ICTを活用した測量技術について



国土交通省 北陸地方整備局
湯沢砂防事務所

JR越後湯沢駅

魚野川上流域・登川流域ほか

★これまでの主な実施内容と感想

南魚沼地域の経済的、文化的発展は砂防事業による基盤形成によって可能となったとわかった



南魚沼市長
湯沢町長

地元首長からの講話



中越地震からの復興への歩み

山古志(中越地震)復興は、集落の強いつながりや村(当時)、国、技術者のネットワークがあったからできたと思った

講 話

実施内容の例として掲載しており、H31年度は変更となる可能性があります



工場見学(テーブルマーク)



流域有識者からのお話

期間限定の
マジ
本気丼も体験!!



地域交流



大源太第1号砂防工事現場
(長寿命化対策)

堰堤の文化的価値と大源太湖の湖面利用を維持するための対策をしながら工事を実施していることがわかった



ICTを活用した測量技術(ドローン操作体験)



砂防施設損傷状況調査

実務体験